

ガレの陶芸

La Céramique d'Émile Gallé II

芸

*Tout seul ses secrets merveilleux
Dans notre vieillesse mettez-vous,
Mais l'art est tout ce qu'il y faut,
C'est de la vie que vous vous sentez
légitimes. Tous ne décernent aucune
Des médailles qu'osent concevoir*



奇
想
と
幻
想
の
造
形
世
界

2026
7.11 Sat
9.23 Wed

開館時間：9時30分～17時（入場は16時30分まで）
休館日：毎週月曜日（ただし7月20日、9月21日は開館）、7月21日（火）
観覧料：一般 950（770）円 70歳以上 470（380）円
高校生等 710（590）円 小中学生 360（290）円
※（ ）内は20名以上の団体料金
※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳または指定難病特定医療費受給者証をお持ちの方および付き添いの方（ただし1人につき1人まで）は無料 ※以下の土曜日は高校生以下無料（7月11日、18日、8月29日、9月5日、12日、19日）
※9月15日（火）～21日（月・祝）は満70歳以上の方無料
主催：茨城県陶芸美術館
後援：笠間市、朝日新聞水戸総局、茨城新聞社、NHK水戸放送局、産経新聞水戸支局、東京新聞つくば支局、毎日新聞水戸支局、読売新聞水戸支局、LuckyFM茨城放送

【茨城県陶芸美術館 運営サポーター】



茨城県陶芸美術館
IBARAKI CERAMIC ART MUSEUM
〒309-1611 茨城県笠間市笠間2345番地
[笠間芸術の森公園内]
Tel.0296-70-0011 Fax.0296-70-0012
URL <https://www.tougei.museum.ibk.ed.jp/>

上部の文字：エミール・ガレ「ジャン・カリエス宛書簡」1892年（部分）個人蔵 作品：エミール・ガレ《蓋物 虫形》1864年頃-1904年 個人蔵



1



2



3

Venez nous voir !
会いに来てね !



4

5



6



7

ガレの陶

La Céramique d'Émile Gallé II

奇想と幻想の造形世界

19世紀後半のフランスを拠点に活躍したエミール・ガレ(1846-1904)は、ガラス、陶芸、木工家具を製造・販売するガレ商会を率いて、自社の作品を万国博覧会等で発表し、世界的に高い評価を受けました。実業家でもあり芸術家でもあるガレは、アール・ヌーヴォーを牽引した代表的な人物です。本展はガレの業績の中でも陶芸作品に焦点をあて、その展開と魅力を紹介する展覧会です。当館では2020年に「ガレの陶芸展」を開催しました。今回は、前回とは異なる約120点の作品を紹介する第二弾です。ガレ商会のロングセラーだった猫型の置物や、日本美術の影響のある作品など、貴重な作品の数々を紹介します。



8

- 1. エミール・ガレ 鉢 蜻蛉文 1864年頃-1904年
- 2. エミール・ガレ 皿 魚文 1864年頃-1904年
- 3. エミール・ガレ 小物入れ 怪獣形 1864年頃-1904年
- 4. エミール・ガレ 置物 猫形 1864年頃-1904年
- 5. ガレ＝レーヌメール 置物 フルドッグ形 1864年頃-1904年
- 6. エミール・ガレ 植込鉢 竹形 1864年頃-1904年
- 7. エミール・ガレ 花器 菊形 1864年頃-1904年
- 8. エミール・ガレ 壺 山水文 1864年頃-1904年 *すべて個人蔵

関連行事

クロストーク「ナンシーとその近郊、ガレの陶芸制作の現場から」 予約優先・定員90名
ガレ研究の専門家である山根郁信氏と担当学芸員が、ガレの活動拠点ナンシーやその近郊の豊富な写真を交えながら、ガレの陶芸制作の背景を紹介します。
講師：山根郁信氏(美術史家) 聞き手：名村実和子(当館主任学芸員)
日時：9月20日(日) 13:30～15:00 会場：当館1階多目的ホール
参加費：無料 ※要企画展観覧券



ケラモンのワンダフルーム 予約不要
ケラモンと一緒に、作って、触って、調べて、美術館を楽しもう！大人も子どもも楽しめる体験コーナーです。ガレの陶芸IIに関連する内容もあるよ。
日時：7月11日(土)～9日23日(水・祝) ※休館日を除く
各日 9:30～16:30 終了
参加費：無料 ※要企画展観覧券



ケラモンのおはなしのへや+(プラス) 予約不要
読み聞かせ+工作も楽しめる、子どもから大人まで参加できる会です。
日時：8月22日(土) 14:00～14:45
参加費：無料 ※要企画展観覧券



かさま発見!スタンプラリーVII 期間：7月18日(土)～8月30日(日) 詳細と用紙のダウンロードはこちら
笠間市内のポイントを回るとすてきな景品が!スタンプ用紙は各ポイントで配布、および右記の二次元コードからダウンロードできます。



○ **つくば美術館土曜講座** 「ガレの陶芸の造形世界について」(担当学芸員による講演)
日時：7月25日(土) 13:30～15:00 ※詳しくはつくば美術館ウェブサイトをご覧ください。
会場：茨城県つくば美術館2階アルスホール (tel:029-856-3711)

○ **茨城県立図書館講座** 「ガレの陶芸、ナンシーの風景を交えて」(担当学芸員による講演)
日時：8月8日(土) 10:00～11:30 ※詳しくは茨城県立図書館にお問い合わせください。
会場：茨城県立図書館

【同時開催の展覧会】

第25回全国こども陶芸展
日時：7月18日(土)～8月30日(日) 会場：当館2階第2展示室、県民ギャラリー ※入場無料

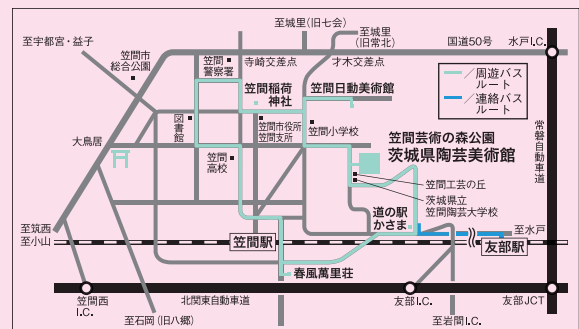
【ごいっしょに】

「ヨシタケシスケ展かもしれない」
7月11日(土)～9月13日(日) 茨城県近代美術館 TEL.029-243-5111

「さかなクンのギョ音楽展 [同時開催] 第10回全国こども絵画コンクール in かさま」
7月25日(土)～9月27日(日) 笠間日動美術館 TEL.0296-72-2160

【交通案内】

電車：JR常磐線で上野～友部駅(特急70分) 友部駅から「かさま観光周遊バス」(「道の駅かさま」で乗り換え、「陶芸美術館・工芸の丘」下車)で40～60分(乗り換え時間含む)、または友部駅からタクシーで15分
もしくは友部駅でJR水戸線に乗り換え笠間駅(9分)で下車し
笠間駅からタクシーで5分 またはバス(茨城交通および「笠間観光周遊バス」)
車：北関東自動車道、友部インターから10分・笠間西インターから15分
常磐自動車道、岩間インターから25分・水戸インターから30分
駐車場：笠間芸術の森公園北駐車場(300台)をご利用ください。



INSTAGRAM



詳しいアクセス情報は、
当館ウェブサイトをご覧ください。

